

幸町南小学校に関する地域懇談会 ニュース

令和7年4月17日

仙台市教育局学校規模適正化推進室

幸町南小学校に関する地域懇談会を開催し

幸町南小学校と幸町小学校の統合について合意されました。

教育委員会では、児童数の現状が進む幸町南小学校に関し、保護者の皆様と今後の望ましい学校のあり方について令和6年10月から意見交換を行ってきました。

この結果、隣接する幸町小学校との統合を本格的に検討すべきとの意見を多くいただいたことから、学校の統合について協議する「幸町南小学校に関する地域懇談会」を2月25日（火）に開催し、幸町小学校と統合することについて合意されましたのでその内容をお知らせいたします。

地域懇談会としての結論

- 幸町南小学校はより多く子どもたちと学び合う教育環境を作るため、幸町小学校と統合する。
- 幸町小学校校舎は建て替えが必要となる状況であり、建替え工事が始まる令和9年4月に統合する。統合後、子どもたちは工事期間中、幸町南小学校で学校生活を送り、新校舎が完成する令和13年3月に合わせて移転する。

これまでの経過

- 令和6年9月 幸町南小学校PTA本部役員と意見交換を開始
- 10月 幸町南小学校保護者意見交換会を開始
- 12月 幸町南小学校保護者対象説明動画配信
- 令和7年1月 幸町南小学校区各町内会長への説明会
- 2月 幸町南小学校学区住民説明会

幸町南小学校に関する地域懇談会【統合について合意】



教育委員会からの説明

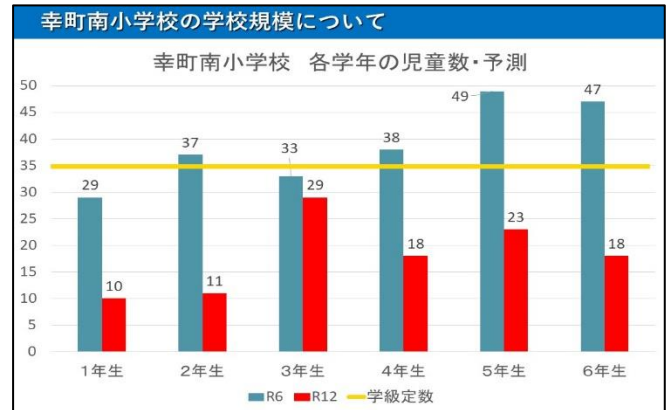
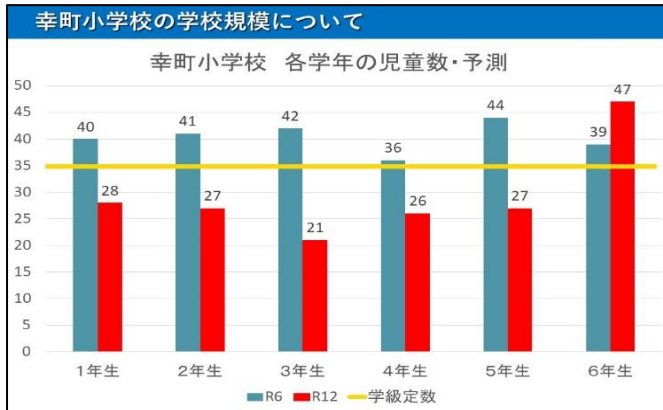
1. 学校の統合について

(1) 幸町小・幸町南小の児童数予測 学級数は普通学級

下のグラフは両校の学年ごとの児童数について、令和6年度と令和12年度を比較したものです。



【幸町南小に関する地域懇談会】



	R 6		R 12	
	児童数	学級数	児童数	学級数
幸町小	242人	12	176人	7
幸町南小	233人	10	109人	6
合 計	475人	17	285人	12

幸町南小は令和6年度では1年生と3年生が1クラスですが、令和12年度には全ての学年で1クラスとなり、児童の減少は今後も続くの見込まれています。

(2) 幸町南小学校の校舎

幸町南小の校舎は築37年となります。新耐震基準で建てられた校舎でも60年間は使用できるように、近々、約2年にわたる校舎の大規模改修工事を行うことになります。この工事は子どもたちが学校生活を送る中で行うため、子どもたちの教育活動、学習環境が最低でも2年間制限されることになります。また、大規模改修を行ったとしても、基本的な構造や施設設備は現状のままととなります。

(3) 幸町小学校の校舎

幸町小校舎は築53年経過し、旧耐震基準の建築であるため、建て替え時期を迎え、令和7年度には校舎の基本設計が開始される予定となっています。通常、校舎を現地で建替える場合には校庭にプレハブ校舎を建築します。そのため、子どもたちの教育活動、学習環境の制限が4年間続くことになります。ただ、新校舎完成後は最新式の設備の校舎で子どもたちは生活することができます。

(4) 幸町南小と幸町小の共通課題

- ①近い将来、両校ともクラス替えのできない小規模校となること。
- ②校舎建替えや大規模改修により一定期間学校の教育活動が制限されること。

(5) 共通課題の解決に向けた学校の統合

- ①「統合」することで12学級の一定規模を確保することが可能となり、「(4)」に示した小規模化の課題を解決することができます。
- ②幸町小校舎の建替えを機に両校の子どもたちの学習の場として、校舎を新築し、幸町小の校舎新築工事期間中は幸町南小の校舎で生活することで、両校とも、当面は校舎の工事の制限を受けることなく学校生活を送ることができるため、「(4)」の課題も解決することができます。

(6) 立地について

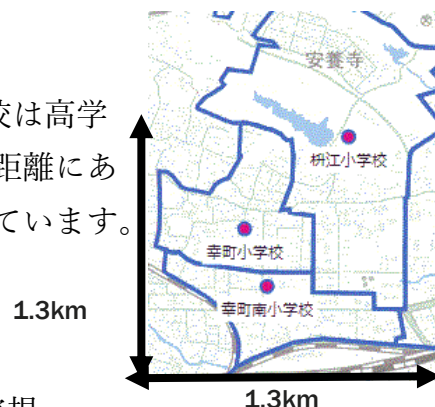
幸町小、幸町南小の学区は1.3km四方にあり隣接、両校は高学年の児童で5分、低学年の児童の足でも7～8分で行ける距離にあるため、統合後の通学についてもあまり影響がないと考えています。

(7) 児童館の合築

幸町小の新校舎には児童館が合築されます。

(8) 統合後の学校規模

令和9年度に統合する場合、児童数は381名となり一定規模を満たした学校となります。1～4年生は2学級5、6年生は3学級。現在1学級の幸町南小の1年生は4年生で、3年生は6年生で複数の学級を経験することができます。幸町小の新校舎が完成する見通しである令和12年度でも285名12学級+特別支援学級となり、クラス替えのできる一定規模を満たした学校規模となります。



出展: 学区マップ (school.mapexpert.net)

2. 統合準備体制等について

(1) 統合準備委員会への移行・設置

統合について、幸町小学校保護者及び地域の皆様への説明後、幸町南小学校・幸町小学校の両学区の関係代表者（小学校・PTA・町内会・体育振興会・教育委員会等）で構成された『統合準備委員会』を設置し、子どもたちの新たな教育環境整備のため、統合に向けて協議等を行う予定です。委員の構成については、今後検討していきます。

(2) 統合準備委員会(分科会)

PTA活動、学区民体育振興会、子ども会など、関係者間での検討が必要な事項については、分科会で協議いたします。また、令和13年度以降の幸町南小学校の校舎（学校跡施設）の利活用に関する協議も分科会で行うことを想定しております。

(3) 両校合同会議

両校の児童が統合後の学校で、すぐに活気あふれる新しい学校生活を送ることができるよう、学校間で協議・調整を行う場となります。具体的には、学校教育目標や学校行事、教材、学校の伝統の継承など、統合に必要な事項について検討を行います。

令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度	令和 9 年度	令和 10～12 年度	令和 13 年度
地域懇談会 で統合合意			幸町南小・ 幸町小統合		
	幸町小学校新校舎設計		幸町小校舎解体・新築工事		
	統合準備委員会				
	両校合同会議				
	交流学习				
			子どもたちは統合後、幸町南小学校校舎で学校生活を送る。		幸町小新校舎に引越

地域懇談会で寄せられた声

- 子どもたちがクラス替えのできる環境になることはうれしい。イベントや行事、サッカーやバスケットなどのスポーツも含めて人数が多い方が良い。
- 子どもは多くの友達と関わることで、成長できるし、人間性が育つ。
- 未来の子供たちのためにより良い環境をつくりたい。
- 地域づくりのために統合は有効だと思う。
- 新しい校舎で学習することは子どもたちにとってとても良いことである。
- 教育環境の変化による子どもたちの不安な心へのケアをお願いしたい。
- 統合前に 2 校間の子どもたちの交流を十分にやってほしい。
- 統合には賛成だが、可能であれば、子供にも分かるように説明してほしい。
- 子供には対応力があり、環境の変化にも柔軟に対応できるから、統合しても大丈夫。

今後について

地域懇談会の結果を受け、今後、幸町小学校保護者や地域の方々へ説明し、ご理解を得たうえで、円滑な統合に向けて統合準備委員会を設置し、協議を進めてまいります。その様子も「統合準備ニュース」として幸町南小学校区、幸町小学校区にお住まいの皆様にお知らせしてまいります。

今後は両校の「統合前交流」を行うなど、子どもたちが新しい学校で、新しい友達と共に学び、共に遊んで、豊かな小学校生活を送ることができるようにしっかりと準備を行ってまいります。保護者や地域の皆様には、今後もしばらくご支援・ご協力をお願いいたします。

仙台市教育局 学校規模適正化推進室

住所：仙台市青葉区上杉一丁目 5-12 仙台市役所上杉分庁舎 11 階

TEL：022（214）8432

FAX：022（264）4428

Mail：kyo019031@city.sendai.jp